

山梨県立美術館

Yamanashi Prefectural Museum of Art
News 展覧会・イベントスケジュール

No. 73

2016

7 July ▶ 9 Sept.



近藤浩一路 《大原野立夏(京洛十題のうち)》



美し、 やまなし、 パワー！

2016 6.25(土)-8.21(日)
山梨の女性アーティストたち

明治時代の南画家・野口小籟^{しょうひん}や、大正時代に女性初の二科
会友となった埴原久和^{はにはら}、戦後に県内の女性画家たちを牽
引した佐野智子、新しいジャンルでは『エースをねらえ!』のマ
ンガ家・山本鈴美香など、山梨県にゆかりのある様々な女性
アーティストたちが県内外で活動をしてきました。

本展では、山梨県にゆかりのある明治から現代に至るまで
の約30名の女性アर्टイ
ストたちに焦点を当てます。
油彩や日本画など既に確立
したジャンルの他にも、イ
ンスタレーション、マンガ、
デザインといった近年重要
視されるようになった表現
による作品も展示します。
山梨県立美術館では、30数
年にわたる歩みのなかで、
郷土の芸術家たちを多数
紹介してきましたが、女性
アーティストたちの歴史と
作品をテーマにした展覧会
は初の開催となります。パ
ワーと個性に満ちた約80点
の作品をお楽しみください。



佐野智子 《自画像》
1980年代 油彩・麻布 薺崎大村美術館蔵



丸山純子 《無音花畑・NYK》
2007年 インスタレーション

関連イベント

銅版画の刷り実演とギャラリー・トーク

講師／ナカノ163氏(本展出品作家)

日時／7月3日(日) 午後1:30～3:00

場所／工房、特別展示室

※申し込み不要、参加無料、特別展示室では
チケットが必要です。

ミュージアム・シアター

「劇場版 エースをねらえ!」

(アニメーション・1979年)

日時／7月16日(土) 午後1:30～(約90分)

場所／講堂

※申し込み不要、入場無料

みんなでつくる美術館ワークショップ

「音の色、音の形 ～図工オーケストラ～」

講師／丸山純子氏(本展出品作家)

日時／7月29日(金) 午後1:30～3:30

場所／ワークショップ室

※申し込み不要、参加無料

大人ののための美術講座「美術史と女性」

講師／当館学芸員

日時／8月14日(日) 午後1:30～2:00

場所／講堂

※申し込み不要、聴講無料

担当学芸員のギャラリー・トーク

日時／8月14日(日) 午後2:30～

場所／特別展示室

※特別展チケットが必要です。

きら
煌

国立美術館巡回展

めぐ名作たち

9.3(土)→10.10(月・祝)

京都国立近代美術館の所蔵品を中心に選りすぐりの近現代美術を紹介します。

絵画では、竹内栖鳳をはじめ、村上華岳、土田麦僊、甲斐庄楠音、上村松園ら近代京都画壇の作品を中心とした日本画と、岸田劉生、黒田清輝、藤島武二、安井曾太郎ら近代を代表する洋画家の作品を展示します。工芸では、富本憲吉、河井寛次郎、十五代樂吉左衛門らの陶芸から、志村ふくみらの染織、さらには漆工芸、竹工など、著名な美術家たちの名作を一堂に会する好機となります。



竹内栖鳳《秋風》
1927(昭和2)年 京都国立近代美術館蔵



富本憲吉《赤地金銀彩羊歯模様蓋付師壺》
1953(昭和28)年 京都国立近代美術館蔵



藤島武二《花籠》
1913(大正2)年 京都国立近代美術館蔵

観覧料

	一般	大学生
観覧料(前売・団体・宿泊者)	1,000(840)円	500(420)円
パスポート(コレクション展+特別展)	1,260円	590円

※高校生以下の児童・生徒は無料。
 ※県内65歳以上の方(健康保険証等持参)は無料。
 ※障がい者手帳をご持参の方は、ご本人と介護の方1名が無料。
 ※団体料金は20名以上に適用。
 ※県内宿泊者割引:山梨県内の旅館等へ宿泊される方が、宿泊当日又は翌日にコレクション展・特別展を観覧する場合、個人でも団体料金で観覧できます。(宿泊クーポン券等をご提示ください。)

フランスの風景 樹をめぐる物語

—コローからモネ、ピサロ、マティスまで—

10月22日(土)～12月11日(日)



クロード・モネ
《ヴェットゥイユの河岸からの眺め、ラヴァクール
(夕暮れの効果)》1880年頃 個人蔵
Musée Camille Pissarro, Pontoise

時代の移り変わりと共に、絶えず変化
する風景。その中で樹木は、静かに佇
み、四季の移ろいを伝え、時の流れを見
守る存在でした。本展覧会では、「樹木」

というモチーフに着目しながら、バルビゾン派、印象派、そして20世紀に活躍
した画家たちの作品まで、フランスで制作された風景画の変遷を辿ります。
フランス、ポントワーズのピサロ美術館長、クリストフ・デュヴィヴィエ氏の監修
のもと、油彩作品約90点、デッサン及び版画作品約15点を展観します。



モーリス・ドニ
《小さなプラターニュの女性たち、沼のほとり》
1892年頃 個人蔵

コレクション展 Permanent Collection Schedule

夏季

ミレー館

2016年6月7日(火)～9月11日(日)

テーマ展示室

2016年5月31日(火)～9月4日(日)

萩原英雄記念室

2016年6月7日(火)～9月11日(日)

夏の情景／描かれた女性たち／なぞなぞ美術館

夏の風景や景物をテーマに描かれた日本画を展示する「夏の情景」、特別展に関連して女性を描いた作
品にスポットを当てた「描かれた女性たち」、そして夏休みにかけて、子どもから大人までクイズ形式で楽し
みながら作品を鑑賞する「なぞなぞ美術館」をテーマに、県美コレクションを紹介します。

pick up ART

近藤浩一路《大原野立夏(京洛十題のうち)》1924年 紙本墨画 54.0×67.8cm



浩一路の大作『鶉飼六題』(東京国立近代美術館蔵)が出品された
第10回院展は、初日に見舞われた関東大震災(1923年9月1日)によって
中止となり、湯島の自宅も全焼しました。その後、京都へ転居して制作した
連作が『京洛十題』で、翌年の第11回展へ出品しています。中でも本作
品は、たっぷりと墨を使って鬱蒼とした竹林を描き、差し込む陽光と屋内の
灯りで人々の営みを照らし出した「光の画家」浩一路の真骨頂が発揮さ
れ、水墨画家としての地位を確立する代表作となりました。

浩一路は、山梨県睦合村(現、南部町)に生まれました。東京美術学校(現、東京藝術大学)で洋画を
学び、卒業後は日本画へ転向します。後に美術院同人に推挙され、1936(昭和11)年に脱退するまで、
毎年のように院展へ水墨画を発表しました。脱退後は個展を中心に活動して、常に革新的な水墨画表
現を迫及し、晩年には日展へ依頼出品するなど、生涯を通じて精力的に制作活動をおこないました。

現在、山梨県立美術館は、10点描かれた『京洛十題』のうち7点を所蔵し、1点が寄託されています
(残り2点は所在不明)。

みんなでつくる美術館(みなび)

「しっばい」は「せいこう」のもと 〜ドキドキ、ワクワク〜
「みんなでつくる美術館(みなび)」は、大人も子どもも、障がいをお持ちの方もどなたでも参加できる参加型展覧会です。ワークショップに参加したり、展覧会を見にきたり、ボランティア・スタッフとして働いたりしながら、ドキドキ、ワクワクしてみませんか。

ワークショップ②「ふしぎ図鑑をつくろう」

講 師／上條暁隆氏
日 時／7月16日(土) 午後1:30～3:30
場 所／河口湖美術館 芝生広場

ワークショップ③「ダイナミック水墨画!芸術の森公園を描こう!」

講 師／美術館職員
日 時／7月23日(土) 午後1:30～3:30
場 所／ワークショップ室・ミュージアムコート

ワークショップ④「アート・ジャングル!山梨県立美術館!」

講 師／茂井健司氏
日 時／7月26日(火) 午後1:30～4:00
場 所／ワークショップ室

ワークショップ⑤「音の色、音の形 ～図工オーケストラ～」

講 師／丸山純子氏
日 時／7月29日(金) 午後1:30～3:30
場 所／ワークショップ室

ワークショップ⑥「オリジナルノートをつくろう」

講 師／鈴木和美氏、山本かつえ氏
日 時／7月31日(日)
①午前10:00～12:00 ②午後1:30～3:30
場 所／ワークショップ室

ワークショップ⑦「音楽リズムあそび」

講 師／坂井文子氏・枡岡由美氏
日 時／8月2日(火) 午後1:30～3:30
場 所／講堂

ワークショップ⑧「くねくね、もりもり動物!」

講 師／美術館職員
日 時／8月4日(木) 午後1:30～3:30
場 所／ワークショップ室

ワークショップ⑨「空き箱マリオネットをつくろう」

講 師／伊藤美輝氏
日 時／8月6日(土) 午後1:30～3:30
場 所／ワークショップ室【造形広場との共催事業です。】

どなたでも参加できます。

申し込み不要、参加無料、先着100名程度。開始時刻10分前までにお集まりください。ワークショップ②③は野外で活動します。暑さ、虫よけ対策をして来てください。雨天時は屋内で行います。

みなび展

ワークショップで制作した作品を展示します。

会 期／7月28日(木)～8月8日(月)
最終日は午後3:00まで。(8月1日は休館日です)
最終日午後3:00から作品を返却します。

場 所／県民ギャラリーC、他
＊会場では毎日ミニワークショップを開催しています!

ボランティア・スタッフ募集中

●問合せ先:山梨県立美術館学芸課内
みんなでつくる美術館実行委員会事務局
TEL.055-228-3258 FAX.055-228-3418

キッズ・プログラム

中・高校生のワークショップ「オリジナルノートをつくろう」

講 師／鈴木和美氏・山本かつえ氏
対 象／中学生・高校生
定 員／各回20名程度
日 時／7月2日(土) ①午前10:00～ ②午後1:30～
場 所／ワークショップ室【事前申込が必要です。】

バックヤードツアー(夏休みワークショップ)

普段は見るできない美術館のバックヤードを見学するプログラムです。

講 師／当館職員
対 象／小学校高学年から高校生まで
定 員／各回20名(保護者は同行できません。)
日 時／8月19日(金) ①午前10:00～11:30 ②午後2:00～3:30
※開始10分前までにお集まりください。
申込期間／7月19日(火)～8月12日(金)

こども美術館②「国立美術館巡回展 ぐぐぐ名作たち」

国立美術館巡回展について、学芸員と一緒に鑑賞したり体験したりしよう。

講 師／当館学芸員
対 象／小学生(1～3年生は保護者同伴)
定 員／各回15名
日 時／9月17日(土) ①午前10:00～11:30 ②午後1:30～3:00
※開始10分前までにお集まりください。
申込期間／8月17日(水)～9月16日(金)

キッズ・プログラムの申し込み方法

●申込方法

FAXまたは電話にて以下の情報をお伝えください。

①参加希望コース(午前/午後)②氏名③学年④電話番号(FAX番号)⑤参加される保護者の人数

●申込先

山梨県立美術館「キッズ・プログラム」係(開館日の9:00～17:00)
TEL.055-228-3322 FAX.055-228-3324

つくろう!あそぼう!造形広場

協力:山梨学院短期大学保育科 伊藤ゼミ

対象／幼児から小学生とその家族(先着100名程度)
日時／7月9日(土)・8月6日(土)・9月10日(土)
午後1:30～3:30
※開始10分前までにお集まりください。
場所／ワークショップ室【申し込み不要・参加無料】

美術体験・実技講座

「スクリーン・プリント 初心者コース」講師:当館職員

孔版(シルクスクリーン)を理解する初心者のための講座です。「スクリーン・プリント」講座へ進まれる方はこの日にお申し込みください。

講座 日／9月4日(日) 午前10:00～午後3:30
申込期間／8月6日～13日
材料費／約800円

「スクリーン・プリント」講師:天野純治氏

シルクスクリーンで自分なりの作品を創ってみませんか。作家指導日4回参加できる方を対象とします。(初心者は初心者コース受講者のみ対象です。)

期間／9月18日(日)～10月2日(日)
作家指導日／9月18日(日)・19日(月・祝)・25日(日)・10月2日(日)
午前10:00～午後4:00
申込期間／8月6日～13日
材料／購入希望者は9月4日(日)午後3:30～工房にて注文を受け付けます。

「美術体験・実技講座」の申し込み方法

●申込方法 往復はがきでお申し込みください。

往信面に①講座名②〒住所③氏名・年齢(学生の方は学校名と学年)④電話番号(ファックス番号)⑤経験の有無を、返信面には郵便番号・住所・氏名を必ず記入してください。

●申込先

〒400-0065 山梨県甲府市貢川1-4-27
山梨県立美術館「美術体験・実技講座」係

キュレーターズ・アイ 古屋絵菜展

山梨県甲州市出身の古屋絵菜は、武蔵野美術大学を修了し、花を主なモチーフにろうけつ染めという染色の技法で独自の世界を表現し続けています。代表的作品である幅8mの桜の大作は、平成25年のNHK大河ドラマ「八重の桜」のタイトルバックに採用されました。近年は抽象的な表現も行なうなど、今後の展開が楽しみな若手作家です。

会期／8月9日(火)～9月25日(日)
会場／ギャラリー・エコー(美術館エントランス) 観覧無料

ミュージアム・シアター

・7月16日(土) 特別展「美し、やまなし、パワー! 山梨の女性アーティストたち」関連映画会「劇場版 エースをねらえ!」(アニメーション・1979年・東宝配給) (約90分)
展覧会出品作家の山本鈴美香の大ヒットマンガを原作にしたアニメーション映画です。

・8月20日(土) 特別展「美し、やまなし、パワー! 山梨の女性アーティストたち」関連映画会「草間彌生 わたし大好き」(約100分)

日本を代表する女性アーティストを1年半に渡って追いつけたドキュメンタリー映画です。＊展覧会出品作家ではありません。

・9月24日(土) 特別展「国立美術館巡回展 煌めく名作たち」関連映画会「美の巨人たち」(約50分)
展覧会出品作家である土田麦僊と安井曾太郎を紹介します。

時間／午後1:30～
場所／講堂(申し込み不要、入場無料)
※プログラムは変更になる場合があります。

美術館ロビーコンサート

日時／毎週日曜日 午後2:00～2:30
演奏／県内音楽家の皆さんによるアンサンブル
場所／本館1Fロビー(申し込み不要、入場無料)

特別展「美し、やまなし、パワー! 山梨の女性アーティストたち」記念コンサート

日時／7月17日(日) 午後2:00～2:40
演奏／富山美由紀(ピアノ)
場所／本館1階ロビー(申し込み不要、入場無料)

特別展「国立美術館巡回展 煌めく名作たち」記念コンサート

日時／9月19日(月・祝) 午後2:00～2:40
演奏／常磐会(箏・尺八)
場所／講堂(申し込み不要、入場無料、定員120名)

ヴァンフォーレ甲府イベント 「1日限りのヴァンフォーレ甲府展」

場所／講堂(申し込み不要、入場無料)
※日程が決まり次第、ホームページでお知らせします。

わい!わい!夏祭り

日時／8月13日(土)、14日(日)
場所／芸術の森公園

7 July → 9 September

展覧会名	会期	会場	問い合わせ先
第79回 山梨美術協会展	7/ 5火～7/13水	A・B・C	0551-28-2484
第15回 山梨県写真団体 連絡協議会合同展	7/14木～7/19火	A	0553-47-0754
PHOTO CLUB RETURN第39回写真展	7/14木～7/19火	B	055-273-0533
PHOTO花の会山梨 写真展	7/14木～7/19火	C	055-226-5673
第30回 アトリエ ポジエット作品展	7/20水～7/26火	A・B	0551-22-2485
山彩会展	7/20水～7/26火	C	0551-47-5028
第42回 UTY教育美術展	7/27水～8/ 2火	A・B	055-232-1112
みなび	7/28木～8/ 8月	C	055-228-3322
グループWOW展	8/ 3水～8/ 8月	A	055-228-1236
水墨・墨彩画「墨游会第30回記念展」	8/ 3水～8/ 8月	B	090-9234-8578
第60回 青樹会	8/ 9火～8/15月	A・B	055-251-9330
第11回 竹中むつ絵「梨里」絵画作品展	8/ 9火～8/15月	C	090-7277-6262
第28回 夢幻会展	8/16火～8/21日	A	055-252-0463
夢・色・形展	8/16火～8/21日	B	055-235-9864
市川カメラクラブ50周年記念 写真展	8/16火～8/21日	C	055-241-5841

展覧会名	会期	会場	問い合わせ先
グループ 8	8/23火～8/28日	A	055-253-3593
山梨フォトクラブ 第33回写真展	8/23火～8/28日	B	055-226-3687
フォトアート・フリースクス & フォトクラブ東悠合同写真展	8/23火～8/28日	C	055-226-5673
第51回創元会山梨支部展	8/30火～9/ 4日	A・B	055-251-6445
‘16 第28回全日本写真連盟 甲府支部写真展	8/30火～9/ 4日	C	055-262-6001
柳蛙創立五十周年記念展 (第43回展)	9/ 6火～9/11日	A・B	055-282-4311
写真クラブ はい★チーズ	9/ 6火～9/11日	C	055-228-9331
第61回公募 山梨造形美術展	9/13火～9/18日	A・B・C	055-277-7088
第2回 日本画院と山梨の日本画展	9/19月～9/25日	A	0553-22-9850
第10回 山梨篆刻協会展	9/19月～9/25日	B	055-268-3838
女性カメラクラブ「虹の会」	9/19月～9/25日	C	055-252-2671
CWY企画展	9/27火～10/2日	A	0551-38-4649
第20回 日本画山梨会展	9/27火～10/2日	B	055-282-5604
第7回 正野会展(水墨・墨彩画)	9/27火～10/2日	C	0551-22-3032

※公開時間や展覧会の内容については、各団体にお問い合わせください。

※県民ギャラリーABの使用申し込みは、7月1日(‘17年6月分)、8月2日(‘17年7月分)、9月1日(‘17年8月分)です。

県民ギャラリーCの使用決定日は、8月2日(‘17年1月～3月分)です。いずれも、午前10時までに美術館会議室にお集まりください。

県民ギャラリーCの使用希望の際は、使用決定日の2週間前(7月19日)までに施設利用計画書の提出が必要です。詳細はお問い合わせください。

展覧会カレンダー Exhibition Calendar

7月 July	日	月	火	水	木	金	土
						1	2 WS
3 G	4	5	6	7	8	9 ≧	
10 G	11	12	13	14	15	16 WS	
17 G	18	19	20	21	22	23 WS	
24 G	25	26 WS	27	28	29 WS	30	
31 WS							

8月 August	日	月	火	水	木	金	土
		1	2 WS	3	4 WS	5	6 WS ≧
7 G	8	9	10	11	12	13	
14 G	15	16	17	18	19 WS	20 WS	
21 G	22	23	24	25	26	27	
28 G	29	30	31				

9月 September	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	3
4 G	5	6	7	8	9	10 ≧	
11 G	12	13	14	15	16	17 WS	
18 G	19 G	20	21	22	23	24 WS	
25 G	26	27	28	29	30		

ご案内 Information

利用のご案内

■ 開館時間

午前9:00～午後5:00（入館は午後4:30まで）

■ 休館日

7月 4・11・25日

8月 1・22・29日

9月 5・12・20・26日

■ 観覧料

特別展は観覧料等変更になる場合があります。

		一般	大学生
パスポート(コレクション+特別)		1,260円	590円
コレクション展	個人	510円	210円
	団体	※420円	※170円
特別展	個人	1,000円	500円
	前売・団体	※840円	※420円
美術館コレクション展 文学館常設展 共通券		670円	340円

※20名以上の団体、前売券、県内宿泊者割引に適用。

■ その他割引について

		コレクション展	特別展
高校生以下の児童・生徒		無 料	
65歳以上 (健康保険証等持参)	県内	無 料	
	県外	無 料	通常料金
障がい者手帳所持者とその介護者1名		無 料	

※教育課程(授業等)による観覧は、事前に申請が必要になります。

■ 年間パスポート(定期観覧券)

発行日から1年間、山梨県立美術館のコレクション展・特別展を何回でも観覧できる便利でお得なパスポートです。

一般:3,080円 大学生:1,540円

■ 4館共通定期観覧券の販売について

発行日から1年間、県立美術館・博物館・考古博物館・文学館の常設展(コレクション展)・企画展(特別展)を何回でも観覧できる、お得な観覧券(ミュージアム甲斐 in 券)です。

一般:5,150円 大学生:2,580円

※年間パスポートと4館共通定期観覧券をお持ちの方は、ミュージアムショップを1割引でご利用できます。

サービス

【ロッカールーム】

美術館の観覧者は、無料ロッカーがご利用できます。
(使用した100円は使用後に戻ります)

【駐車場】

乗用車345台、バス16台、
身がいの者専用6台の無料駐車場がご利用できます。

【ボランティア・デスク】

ボランティアによる館内のご案内、道路案内、
クロークサービスなどを行っております。

【車椅子、ベビーカー、ベビーチェア、トイレ】

車椅子8台、ベビーカー2台を用意しております。
ご利用になりたい方は、館職員まで申し出ください。
オストメイト用トイレ1ヶ所、
各トイレにはベビーチェアがごございます。

【ミュージアム・ショップ】

1Fミュージアム・ショップではカタログ、書籍、ポストカード、
複製画などを販売しております。
クレジットカードもご利用できます。

【レストラン・カフェ「Art Archives(アート・アーカイブス)」】

約70席、お食事・カフェが楽しめます。
(レストラン直通055-232-3855)

交通のご案内

中央自動車道甲府昭和インターチェンジより

●料金所を昇仙峡・湯村方面へ出て200m先を左折、徳行立体南交差点左折、アルプス通りを約2km直進、貢川交番前交差点を左折、国道52号を約1km左側。

JR中央本線甲府駅より

●甲府駅バスターミナル(南口)より御勤使・竜王駅経由敷島営業所・大草経由韮崎駅・貢川団地各行きのバスで約15分「県立美術館」下車。(料金:片道280円)
※甲府駅からのバスの時刻表は「山梨交通HP」よりお調べいただけます。

●タクシーで約15分。(料金1,700円程度)

昇仙峡より

●敷島営業所行バスで「県立美術館」下車。



山梨県立美術館

Yamanashi Prefectural Museum of Art

〒400-0065 甲府市貢川1-4-27 Tel.055-228-3322 Fax.055-228-3324

http://www.art-museum.pref.yamanashi.jp/

